

<第4202回>

目的地：交野山（枚方・交野）

担当者：白神

実施日：2021年12月11日（土）

形式：ナイトハイク

費用：800円（JR京橋駅発着）

参加者：6名

天気：晴

行程：

JR津田駅(15:40)→(16:20)いきものふれあいセンター(16:30)→(16:45)交野山[夕日夜景観賞](18:50)→(19:05)いきものふれあいセンター→(19:20)国見山(19:25)→(19:45)空見の丘公園→(20:20)JR津田駅[解散]

感想：

三度目の正直の交野山ナイトハイク。結果的には(大)成功だったと自負しておりますが。まあこれは参加して下さった皆さんのテンション、幸運にも晴れ渡った天気、星空の条件などがかさなったおかげです。津田駅からしばらくは車道歩き。登山道に入って一登りすればいきものふれあいセンター。白旗池の対岸の紅葉が夕日に照らされて童謡の「もみじ」の世界です。なごり惜しさを残しつつ交野山での夕日に間に合わせるべく先を急ぎます。

交野山山頂の観音岩には夕日を見るためにたくさんの人たちが待っていました。我々はギリギリ夕日に間に合いました。やがて夕日が沈み、静かに夜空に変わっていくマジックアワー。西の空に宵の明星金星が輝き始めます。そして南の空に木星。さらに空が暗くなると金星と木星の間にかすかに土星を確認する事ができました。

事前に調べておいた国際宇宙ステーションが西の空を横切る時刻。西の空を右から左にゆっくり横切るオレンジ色の光を確認できました。

やがてとっぴりと日も暮れて、気が付けば岩の上には我々だけ。気温も低くなく、風もなく、とっくに例会案内に記載した時間を過ぎてしまいました。いつまでも夜景を見ていたい気分でしたが、帰りの電車の都合もありますし、後ろ髪を引かれる思いで交野山を後にしました。

暗い登山道、私にとっては歩きなれた道ですけど、ほとんどの方が初めての登山道。危険箇所はありませんが、慎重に足を運びました。あまり周囲が見えない分、聴覚が敏感になっています。ちょっとした葉のこすれる音とか、鳥が飛び立つ音にも思わず反応してしまいます。

やがて津田サイエンスヒルズの灯りが見えてきて、空見の丘公園から京都方面の灯りを見た後、静かな住宅街を歩いて津田駅に着きました。